

授業科目名(英文名)	環境情報学特別演習 I (坂井 美穂) 2015 年度 前期入学生用 (Environmental Information Engineering Seminar I)
担当者名	坂井 美穂
学 年	1
教 科 書	なし
目的または到達目標	<p>特別研究を遂行するための基礎知識の習得、研究手法の学習を目的とする科目であり、必修としている。環境情報学はその取り扱う分野が広範に渡っており、比較的汎用的な知識として取り扱うことができる内容と専門性が強い知識の性格を持つものが存在する。また、汎用性と専門性の分類にあたっては、情報処理学のように近年になって著しく発展し専門的であったものが、基礎知識の色彩を持つようになったごとく、時代の経過とともに変化するものであり、必ずしも明確なものではない。</p> <p>したがって、教員間で打ち合わせを行い、受講学生の特別研究を想</p>
授 業 内 容	<p>本演習では生物変換、とくに微生物変換によるエネルギー生産技術を中心に最新の論文、技術動向調査書(和・英)について発表・討論を行う。</p> <p>廃棄物の再資源化、発酵に関する演習を課し、廃棄物の微生物利用技術にどのように応用されているかを理解させ、生物変換利用技術ならびに微生物に対する理解を深める。</p>
関 連 科 目	環境情報科学特論
受 講 心 得	最新の知見を常に調べておくことが望ましい。
課 題・質 問 等 の 受 付 方 法	いつでも可
授 業 の 形 式	実習を中心に行う
履 修 上 の 注 意 または 履 修 条 件	とくになし
成 績 評 価 の 方 法	実習の過程および成果で総合的に判定
参 考 文 献 及 び 指 定 図 書	なし